

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	管渠費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-001				
		予算所管課	都市局下水道室下水道整備課						
		連絡先	(078)934-9623						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課						
	款	下水道事業費用	連絡先						
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度			
	目	管渠費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 生活環境の維持と水質保全のため、下水道管渠施設を常に良好な状態で使用できるよう適正な維持管理を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
下水道に起因する道路陥没事故発生件数	下水道管渠の点検、補修、改築を計画的に行うことで構造的安全性を確保し、陥没事故を未然に防止する。	毎年度	件	0
下水管溢水事故発生件数	下水管の詰りに起因する溢水事故を点検、清掃により未然に防止する。	毎年度	件	0

事業内容

① 管渠施設等の構造的安全性の確保(蓋の取替)
 日常的な調査・点検により下水道管路施設の安全性を確保する。(人孔蓋取替実績:H30 167枚、R元 200枚(見込)、R2 240枚(予定))

② 管渠施設等の機能保全(施設の清掃)
 定期点検の結果や市民からの情報提供を受け、管渠、水路、側溝等の清掃を行い浸水や溢水の防除に努める。(浚渫汚泥処分実績:H30 40t、R元 50t(見込)、R2 180t(予定))

③ 下水道台帳の整備
 電子化した下水道台帳システムにより管路情報を一元化し、施設管理を効率的に行っている。また、業者や市民による台帳の閲覧・印刷について、平成31年4月から市ホームページを、また12月から窓口におけるタッチパネルシステムを運用開始し市民サービスの充実を図った。(管渠データ更新実績:H30 管渠12km更新、R元 管渠12km更新(見込)、R2 管渠12km更新(予定))

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/10	再任用	その他
30決算	154,258	94,284	248,542	0	0	143,977	104,565	正規	8.00	7/8/10	0.00
01当初予算	187,154	98,670	285,824	0	0	204,854	80,970	再任用	2.00	その他	0.00
02当初予算	213,870	84,710	298,580	0	0	193,980	104,600	任期付	2.00	合計	12.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	修繕費		管渠修繕ほか		134,418	修繕費	
委託料		不明水調査委託ほか	27,522	材料費		人孔鉄蓋	20,000
材料費		人孔鉄蓋	20,000	委託料		台帳システム保守業務委託ほか	16,988
光熱水費		管渠維持光熱水費	1,372	光熱水費		管渠維持光熱水費	1,601
賃借料		カラーコピー機賃借料ほか	1,252	賃借料		カラーコピー機賃借料ほか	1,228
その他		備用品費ほか	2,590	その他		備用品費ほか	3,007
合計(A)			187,154	合計(B)			213,870

予算増減 (B)-(A)	26,716	主な理由	修繕費の増加によるもの
-----------------	--------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	ポンプ場費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-002				
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課						
		連絡先	(078)934-3425						
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課						
	款	下水道事業費用	連絡先						
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 52 年度			
	目	ポンプ場費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等					
	事業								
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成		その他	
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託	○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	市民が快適に生活できるよう、安全かつ迅速に汚水を各浄化センターへ圧送し、一部地域で雨水排除を行う。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値											
※成果指標の設定はない																
事業内容	① 汚水圧送量 : 晴天日平均 平成30年度実績量(m)【朝霧】7,438【林】 4,865【藤江】4,798 【谷八木】91【江井島】1,955【西岡】18,140 晴天日平均 令和元年度見込量(m)【朝霧】7,250【林】 4,850【藤江】4,700 【谷八木】90【江井島】2,500【西岡】18,000 晴天日平均 令和2年度予定量(m)【朝霧】7,500【林】 5,000【藤江】4,800 【谷八木】95【江井島】2,000【西岡】18,000															
	② 雨水排除量 : 年間排除量 平成30年度実績量(m)【林】217,712【西岡】181,760【谷八木】8,637 年間排除量 令和元年度見込量(m)【林】70,770【西岡】58,940【谷八木】7,360 年間排除量 平成2年度予定量(m)【林】100,000【西岡】90,000【谷八木】8,000															
	③ 点検業務 : 日常点検(毎日)、受電点検(月一回)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回) 受変電直流自家発点検(年一回)															
	④ マニュアル類 : 危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回)															
	⑤ その他 : 【朝霧、林、西岡】開放施設(会議棟)を設け地元へ開放。樹木の剪定															
	SDGs(17の目標)															
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他
30決算	101,821	0	101,821	0	0	73,959	27,862	正規	0.00	非常勤	0.00
01当初予算	143,396	0	143,396	0	0	104,226	39,170	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	128,481	0	128,481	0	0	100,581	27,900	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	修繕費	ポンプ場施設修繕	74,100		修繕費	ポンプ場施設修繕	66,400
	動力費	ポンプ場施設の動力費	51,353		動力費	ポンプ場施設の動力費	45,434
	委託料	包括運転管理業務委託ほか	14,760		委託料	包括運転管理業務委託ほか	13,320
	光熱水費	ポンプ場施設の光熱水費	2,036		光熱水費	ポンプ場施設の光熱水費	1,945
	備用品費	機械器具消耗品ほか	450		備用品費	機械器具消耗品ほか	520
	その他	通信運搬費ほか	697		その他	通信運搬費ほか	862
	合計(A)				143,396	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-14,915	主な理由	修繕費の減少によるもの
-----------------	---------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	処理場費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-003		
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課				
		連絡先	(078)934-3425				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	目	処理場費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託	○	指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民が快適に生活できるように、安全かつ安定した汚水処理と一部地域で雨水排除を行う。各浄化センターの汚水処理については、水質調査等を通して水処理工程の現状を把握し、良好な状態を維持する。また水処理トラブルの原因にもなる公共下水道接続事業場等が、常に排除基準以下の水質で排水されるように指導する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

【水質指導事業】

- 下水道法に基づく特定事業場等の不定期の立入水質検査による下水道排除基準の遵守状況の確認
- 排除基準超過事業場への指導
- 下水道法及び明石市下水道条例に基づく特定施設、除害施設等の届出受理、審査及び指導事務を実施
- 下水道法第21条に基づく水質検査として、毎月浄化センターの流入水及び放流水の精密検査並びに評価を実施
- 水処理工程の状況把握のため、工程調査、通日調査、統計処理及び評価を実施
- その他、必要に応じて各種水質調査及び発生原因の特定や善後策の検討を実施

【浄化センター維持事業】

- 汚水処理量：晴天日平均 平成30年度実績量(m³)【朝霧】9,413【船上】27,731【大久保】26,138【二見】34,701
 晴天日平均 令和元年度見込量(m³)【朝霧】9,200【船上】25,800【大久保】24,000【二見】35,500
 晴天日平均 令和2年度予定量(m³)【朝霧】9,500【船上】28,000【大久保】27,000【二見】35,000
- 汚泥焼却量：日平均 平成30年度実績量(kg)【二見】65,100
 日平均 令和元年度見込量(kg)【二見】63,800
 日平均 令和2年度予定量(kg)【二見】66,500
- 点検業務：日常点検(毎日)、計装設備点検(年一回)、消防設備点検(年二回)、受変電直流自家発点検(年一回)
- 運転管理：豊かな海づくりのための栄養塩管理運転の実施
- マニュアル類：危機管理マニュアルに沿った大雨対応訓練の実施(年一回)
- その他：【朝霧】開放施設(会議棟、多目的広場)を設け地元に開放
 【大久保】開放施設(せせらぎ水路、グラウンド、会議棟、テニスコート)を設け地元に開放

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	27.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
30決算	1,371,651	209,562	1,581,213	0	0	1,310,042	271,171	正規	27.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	1,597,140	208,680	1,805,820	0	0	1,558,004	247,816	再任用	1.00	その他	1.00
02当初予算	1,665,840	218,890	1,884,730	0	0	1,608,930	275,800	任期付	3.00	合計	32.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容	金額
	委託料		包括運転管理業務委託ほか		652,564	委託料	
動力費		終末処理場施設の動力費	519,852	動力費		終末処理場施設の動力費	561,875
修繕費		終末処理場施設修繕	392,703	修繕費		終末処理場施設修繕	440,239
備用品費		機械器具消耗品ほか	10,164	備用品費		機械器具消耗品ほか	10,570
手数料		クリーンセンター搬入手数料ほか	7,863	手数料		クリーンセンター搬入手数料ほか	9,767
その他		光熱水費ほか	13,994	その他		光熱水費ほか	14,118
	合計(A)		1,597,140		合計(B)		1,665,840

予算増減 (B)-(A)	68,700	主な理由	動力費及び修繕費の増加によるもの
-------------------------	--------	-------------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	水洗普及費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-004			
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課					
		連絡先	(078)934-9624					
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課					
	款	下水道事業費用	連絡先					
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度		
	目	水洗普及費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、明石市水洗便所改造資金等助成規則、明石市水洗便所改造資金等貸付条例、明石市下水道排水設備指定工事店規則				
	事業			実施方法	直営	○	補助・助成	
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託	○	指定管理			

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 市民の生活環境の改善により、快適な住環境を実現するため、100%の水洗化を目指す。公共下水道の供用開始から3年以内に、くみ取り便所や浄化槽を廃止し公共下水道に接続しようとする者に対する助成金の交付、及び当該改造工事を行う者のうち資金を必要とする者に対する貸付を行うことで、水洗化の促進を図り快適な住環境整備をめざす。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
水洗化率	水洗化人口/供用開始区域内人口×100	令和6年度	%	99

事業内容

【下水道の切替工事】
 ①供用開始区域内の未水洗家屋に対する下水道切替のPR、勧奨を行う。
 ②排水設備の新設等における計画の確認・検査を行う。
 ③下水道本管新設工事時に、取付管設置位置の確認を行う。
 ④私道における公共下水道の布設制度のPRを行う。

【貸付金・助成金事務事業】
 ①水洗便所助成金交付・水洗便所改造資金貸付申請に基づき、審査及び決定に関する事務を行う。
 ②水洗便所助成金・水洗便所改造資金貸付金の交付事務を行う。
 ③水洗便所改造資金貸付金償還金の収納事務を行う。
 ④水洗便所改造資金貸付金償還金の滞納整理業務を行う。
 ⑤生活保護世帯水洗便所改造に関する補助手続業務を行う。
 ⑥排水設備申請に伴う助成金・貸付金に関する事項について、関係各課との連絡調整を行う。
 ⑦共同排水設備申請に関する審査及び助成金交付事務を行う。

【排水設備指定工事店等】
 ①指定工事店の指定、更新等を行う。
 ②責任技術者の登録、更新等を行う。
 ③指定工事店及び排水設備責任技術者の指導を行う。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	2.00	7/11/1	0.00
30決算	1,190	36,105	37,295	0	0	18,648	18,647	正規	2.00	7/11/1	0.00
01当初予算	3,517	37,000	40,517	0	0	21,896	18,621	再任用	1.00	その他	5.00
02当初予算	3,235	36,720	39,955	0	0	20,255	19,700	任期付	2.00	合計	10.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	助成金		水洗便所改造資金等助成金		1,500	助成金	
委託料		既設管状況調査委託ほか	1,074	委託料		既設管状況調査委託ほか	817
賃借料		コピー機借上料	275	備用品費		事務用消耗品ほか	503
備用品費		事務用消耗品ほか	222	印刷製本費		水洗普及その他印刷製本費	113
印刷製本費		水洗普及その他印刷製本費	113	燃料費		水洗普及ガソリン等の購入	91
その他		燃料費ほか	333	その他		被服費ほか	211
合計(A)			3,517	合計(B)			3,235

予算増減 (B)-(A)	-282	主な理由	委託料の減少によるもの
-----------------	------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	業務費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-005	
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9621			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度
	目	業務費	根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法、明石市下水道条例、東播都市計画事業明石市下水道事業受益者負担に関する条例		
	事業			実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市内の公共下水道を利用する者から使用料を徴収して下水道事業における財源を確保し、健全な経営をめざす。下水道を整備する区域内の土地所有者又は土地に対する権利者から、公共下水道の整備費用の一部を土地の面積に応じて負担していただき、下水道整備の促進を図る。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
下水道使用料収納率	下水道使用料の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの前年度の比率	毎年度	%	90
受益者負担金収納率	受益者負担金の現年度賦課調定額と滞納繰越額のうちの前年度の比率	毎年度	%	90

事業内容

【下水道使用料】
 ①公共下水道管に接続し、新たに下水道を利用する者に対して、下水道使用料を賦課する。
 ②公共下水道を使用する者から下水道使用料を賦課・調定・収納する。
 ③排除汚水（井戸水・工業用水等）の使用調査及び排除汚水量の認定、収納を行う。
 ④排除汚水認定事業所等を立ち入り検査し、配管設備・メータ確認を行い、申告等について説明・指導を行う。
 ⑤下水道使用料の重複支払等における過誤納金の還付、充当処理を行う。
 ⑥下水道使用料の減免対象者（独居老人、災害等による被災者等）の調査・認定を行う。
 ⑦下水道使用料の滞納について徴収及び整理を行う。
 ⑧財政計画の執行状況の調査・分析を行う。
 ⑨水道局との協定書により業務委託（検針・収納・コンピュータシステム処理業務等）を実施する。
 < 収納率 > 平成30年度（実績）：90.4%（現年、繰越）
 令和元年度（見込）：90.0%（現年、繰越）

【受益者負担金】
 ①新規下水道管布設工事計画について地元説明会等を行い、受益者負担金の賦課・調定・収納事務を行う。
 ②下水道管布設計画に伴う受益者及び受益地の認定を行う。
 ③賦課した受益者負担金の請求・督促・催告・収納事務を行う。
 ④滞納者宅を訪問し、納付指導及び徴収業務を行う。
 ⑤受益者負担金の減免・徴収猶予申請についての調査等事務処理
 ⑥受益者負担金の猶予地解除に伴う賦課台帳更正及び調定・請求等事務処理
 ⑦電算処理入力データ送付・データ打ち出し等に伴う変更等処理依頼
 ⑧法務局への調査、資産税課との連絡調整
 < 収納率 > 平成30年度（実績）：93.5%（現年、繰越）
 令和元年度（見込）：92.1%（現年、繰越）

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	150,864	35,956	186,820	0	0	150,925	35,895	正規	2.00	ｱﾊﾞｲﾄ	1.00
01当初予算	155,592	38,520	194,112	0	0	159,679	34,433	再任用	1.00	その他	0.00
02当初予算	158,759	28,070	186,829	0	0	150,329	36,500	任期付	2.00	合計	6.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金	下水道使用料徴収事務負担金ほか	150,100		150,100	負担金	下水道使用料徴収事務負担金ほか
貸倒引当金繰入額	貸倒引当金として計上するための繰入額	4,000	4,000	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金として計上するための繰入額	4,000	
報償費	受益者負担金一括納付報奨金	900	900	報償費	受益者負担金一括納付報奨金	1,100	
印刷製本費	受益者負担金納入通知書等帳票印刷ほか	470	470	印刷製本費	受益者負担金納入通知書等帳票印刷ほか	470	
備用品費	調定事務用消耗品ほか	51	51	備用品費	調定事務用消耗品ほか	88	
その他	旅費ほか	71	71	その他	旅費ほか	139	
合計 (A)			155,592	合計 (B)			158,759

予算増減 (B)-(A)	3,167	主な理由	負担金の増加によるもの
-----------------	-------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	総係費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-006	
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	下水道事業費用	連絡先			
	項	営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度
	目	総係費	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例、明石市公共下水道運営審議会規則、労働安全衛生法、労働安全衛生法施行令、明石市職員安全衛生規則		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託		指定管理	

事業の目的 (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)

- ・経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図り、長期的に安定した下水道事業運営を行う。
- ・市民が下水道のしくみや必要性を理解し、下水道を正しく使用する。
- ・安全衛生活動により、公務災害の防止と職員の心と体の健康を保つ。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
経常収支比率	料金収入等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標 経常収益/経常費用×100	毎年度	%	100

- 事業内容**
- ①下水道事業の予算決算及び出納事務
 - ②国庫補助金及び地方債などの投資財源の確保
 - ③下水道事業に携わる職員の資質向上を目的とした各種講習会、研修会への下水道室職員の派遣
 - ④下水道事業の推進や下水道関係団体の支援等を行っている日本下水道事業団、日本下水道協会及び下水道研究会議への加入、総会、理事会、研修会等への参加
 - ⑤下水道室広報委員会の開催、下水道事業の市民へのPR方法の検討、実施
 【内容】平成30年度 広報委員会開催(10回)、下水道週間作品展応募数84点、小学生対象施設見学11校、夏休み親子見学会1回、マンホールカード配布7,129枚
 令和元年度 広報委員会開催(10回)、下水道週間作品展応募数76点、小学生対象施設見学10校、夏休み親子見学会1回、マンホールカード配布約6,000枚(見込)
 令和2年度 広報委員会の開催、下水道週間作品展、小学生対象施設見学、夏休み親子見学会の実施、マンホールカード配布5,000枚(予定)
 - ⑥下水道室事業場安全衛生委員会、職員健康診断等の実施
 【内容】平成30年度 安全衛生委員会開催(12回)、産業医職場巡視実施(2回)、熱中症防止対策講習会参加(22人)、避難体験研修参加(15人)、下水道室内事故発生数(0件)、定期職員健康診断(7月)
 令和元年度 安全衛生委員会開催(12回)、産業医職場巡視実施(2回)、心と身体の健康に関する講習会参加(11人)、定期職員健康診断(7月)
 令和2年度 安全衛生委員会、産業医職場巡視、講習会等の自主事業、職員健康診断の実施

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	7/11/1	その他
30決算	9,722	117,203	126,925	0	0	102,296	24,629	正規	9.00	7/11/1	1.00
01当初予算	15,160	138,470	153,630	0	0	126,147	27,483	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	27,872	132,400	160,272	0	0	132,872	27,400	任期付	3.00	合計	13.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	負担金	ネットワーク端末貸与負担金ほか	5,625		委託料	公営企業会計システム構築業務委託ほか	18,215
委託料	集配金業務委託ほか	2,670	負担金	ネットワーク端末貸与負担金ほか	3,369		
備用品費	事務用消耗品ほか	1,324	厚生福利費	互助会負担金ほか	1,098		
厚生福利費	互助会負担金ほか	1,097	会費負担金	日本下水道協会会費ほか	956		
会費負担金	日本下水道協会会費ほか	955	備用品費	事務用消耗品ほか	883		
その他	燃料費ほか	3,489	その他	燃料費ほか	3,351		
合計(A)			15,160	合計(B)			27,872

予算増減 (B)-(A)	12,712	主な理由	委託料の増加によるもの
-----------------	--------	------	-------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 減価償却費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-007											
		予算所管課		都市局下水道室下水道総務課												
		連絡先		(078)934-9620												
関連予算科目	会計	下水道事業会計			事業所管課											
	款	下水道事業費用			連絡先											
	項	営業費用			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度								
	目	減価償却費			根拠法令・要綱等 地方公営企業法施行規則											
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備			実施方法											
個別計画		明石市公共下水道事業計画			直営	○	補助・助成	その他								
					委託		指定管理									
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	下水道事業が所有する固定資産について、地方公営企業法施行規則に従い、減価償却費を正確に費用計上する。															
	成果指標															
指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
※成果指標の設定はしない																
事業内容	有形固定資産減価償却費：下水道事業が所有する有形固定資産の減価償却															
			H30決算 4,478,255,136円		R元予算 4,600,000,000円		R2予算 4,500,000,000円									
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置 (人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源								
30決算		4,478,255	0	4,478,255	0	0	3,189,026	1,289,229	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
01当初予算		4,600,000	0	4,600,000	0	0	3,433,152	1,166,848	再任用	0.00	その他	0.00				
02当初予算		4,500,000	0	4,500,000	0	0	3,272,000	1,228,000	任期付	0.00	合計	0.00				
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
		有形固定資産減価償却費		4,600,000			有形固定資産減価償却費		4,500,000							
		下水道事業有形固定資産に係る減価償却費					下水道事業有形固定資産に係る減価償却費									
		合計(A)		4,600,000			合計(B)		4,500,000							
予算増減 (B)-(A)		-100,000		主な理由	下水道事業用資産の年間法定償却額の減少によるもの											

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 資産減耗費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-008		
		予算所管課		都市局下水道室下水道総務課			
		連絡先		(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計		事業所管課			
	款	下水道事業費用		連絡先			
	項	営業費用		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度
	目	資産減耗費		根拠法令 ・要綱等 地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法			
個別計画		5-6 下水道の整備					
個別計画		明石市公共下水道事業計画		委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	固定資産除却を行い適正な資産の管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない					
事業内容					
固定資産除却費: 固定資産の廃棄・撤去処分により発生する除却費(未償却額及び残存価額)の費用計上 H30決算 167,314,766円 R元予算 150,000,000円 R2予算 150,000,000円					

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	167,315	0	167,315	0	0	167,315	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	150,000	0	150,000	0	0	150,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	150,000	0	150,000	0	0	150,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		固定資産除却費	固定資産の除却損		150,000		固定資産除却費	固定資産の除却損	150,000
		合計(A)			150,000		合計(B)		150,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-009		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、費用の逓減を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

事業内容

企業債利息：起債借入先に対して、半年毎に償還表に基づき、利子の償還を行う。
 H30決算 1,021,038,368円
 R元予算 943,900,000円
 R2予算 841,996,000円

借入金支払利息：運転資金が不足し、一時借入金の借入を行った場合、約定に基づき利子の支払いを行う。
 H30決算 0円
 R元予算 15,000,000円
 R2予算 5,800,000円

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他
30決算	1,021,038	0	1,021,038	0	0	521,064	499,974	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	958,900	0	958,900	0	0	466,908	491,992	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	847,796	0	847,796	0	0	426,696	421,100	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	企業債利息	企業債支払利息	943,900		企業債利息	企業債支払利息	841,996
	借入金利息	借入金支払利息	15,000		借入金利息	借入金支払利息	5,800
	合計(A)		958,900		合計(B)		847,796

予算増減 (B)-(A)	-111,104	主な理由	企業債の償還に伴う支払利息の減少によるもの
-----------------	----------	------	-----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	消費税及び地方消費税	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-010		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 元 年度	
	目	消費税及び地方消費税、長期前払消費税償却	根拠法令・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託		指定管理		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 消費税及び地方消費税を適正に納税する。また、資産に係る控除対象外消費税額の償却を行う。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

事業内容

消費税及び地方消費税:	H30決算	214,293,300円	R元予算	200,000,000円	R2予算	250,000,000円
長期前払消費税償却	H30決算	6,573,394円	R元予算	10,000,000円	R2予算	12,500,000円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他		
30決算	220,866	0	220,866	0	0	220,866	0	正規	0.00	7/11/1	0.00	再任用	0.00
01当初予算	210,000	0	210,000	0	0	210,000	0	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
02当初予算	262,500	0	262,500	0	0	262,500	0	任期付	0.00	合計	0.00		

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	消費税及び地方消費税	下水道事業に係る消費税及び地方消費税	200,000		消費税及び地方消費税	下水道事業に係る消費税及び地方消費税	250,000
長期前払消費税償却	資産に係る控除対象外消費税額の償却額	10,000	長期前払消費税償却	資産に係る控除対象外消費税額の償却額	12,500		
合計(A)			210,000	合計(B)			262,500

予算増減 (B)-(A)	52,500	主な理由	消費税及び地方消費税の増加によるもの
-----------------	--------	------	--------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	雑支出	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-011		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	営業外費用	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	雑支出	根拠法令・要綱等	消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 資本的収入・支出に係る消費税調整額を計上する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

事業内容

控除対象外消費税：非課税売上げに対応する資本的支出等の課税仕入に係る控除できない消費税及び地方消費税額

H30決算	5,104,844円
R元予算	200,000円
R2予算	250,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
30決算	5,105	0	5,105	0	0	5,105	0	正規	0.00	非常勤	0.00	再任用	0.00
01当初予算	200	0	200	0	0	200	0	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
02当初予算	250	0	250	0	0	250	0	任期付	0.00	合計	0.00		

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		その他雑支出	控除対象外消費税		200		その他雑支出
	合計(A)		200		合計(B)		250

予算増減(B)-(A)	50	主な理由	控除対象外消費税の増加によるもの
--------------------	----	-------------	------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	過年度損益修正損	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-012		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9621				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	下水道事業費用	連絡先				
	項	特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
	目	過年度損益修正損	根拠法令・要綱等	下水道法、明石市下水道条例 地方公営企業法施行規則			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託		指定管理		

事業の目的 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 当年度の経常的費用から除外すべき費用として前年度以前の損益の修正を行い、適正な特別損失を計上する。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

事業内容

過年度損益修正損：過年度下水道使用料の減額更正等

<下水道使用料分>
 H30決算 3,467,733円
 R元見込 5,200,000円
 R2 予算 5,200,000円

<過年度除却資産分>
 H30決算 553,447,752円
 R元見込 23,000,000円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	再任用	その他		
30決算	556,915	0	556,915	0	0	556,915	0	正規	0.00	非常勤	0.00	再任用	0.00
01当初予算	5,200	0	5,200	0	0	5,200	0	再任用	0.00	その他	0.00	任期付	0.00
02当初予算	5,200	0	5,200	0	0	5,200	0	任期付	0.00	合計	0.00		0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		過年度損益修正損	下水道使用料の過年度収納分の還付		5,200		過年度損益修正損
	合計(A)		5,200		合計(B)		5,200

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名		予備費(損益勘定)	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-013										
			予算所管課	都市局下水道室下水道総務課												
関連予算科目		会計	下水道事業会計													
		款	下水道事業費用													
事業	項	予備費														
	目	予備費														
	事業															
施策分野	5 都市基盤整備分野		事業所管課													
	5-6 下水道の整備															
個別計画			自治/法定			自治事務	開始年度	平成 28 年度								
			根拠法令・要綱等					地方公営企業法施行令								
実施方法			直営	○	補助・助成		その他									
			委託		指定管理											
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)															
	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておく。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
※成果指標の設定はしない																
事業内容	予備費 H30決算 0円															
	R元予算 5,000,000円															
	R2予算 5,000,000円															
SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			
事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	再任用	その他					
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00			
01当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00					
02当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付	0.00	合計	0.00					
令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容		金額	令和2 年度 当初 予算 事業 費 明細	区分(節)	内容		金額							
	予備費	収益的収支予算の予定外経費		5,000		予備費	収益的収支予算の予定外経費		5,000							
合計(A)				5,000	合計(B)				5,000							
予算増減 (B)-(A)		0		主な理由												

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	管渠整備費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-014	
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課、下水道整備課			
		連絡先	(078)934-9628			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 34 年度
	目	管渠整備費	根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備	実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託		指定管理	

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 明石市公共下水道事業計画に位置付けられた下水道管路施設の新規整備や老朽化施設の改築更新を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水被害の軽減を図る。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
下水道処理人口普及率	行政人口に対する処理区域内人口の割合	令和6年度	%	99.7
都市浸水対策達成率	下水道計画区域面積に対する雨水管整備済み区域の割合	令和6年度	%	49.7

事業内容

①汚水未普及地区での面整備、水洗化の実施
 H30 (工事)清水塚ノ脇污水管布設工事ほか
 R元 (工事)大久保駅前区画関連污水管布設工事ほか
 R2 (工事)大久保駅前区画整理事業関連污水管布設工事(予定)
 (委託)松陰源太池ほか管渠改築実施設計委託(予定)

②浸水対策事業の実施
 H30 (工事)山下町雨水管布設工事ほか
 R元 (工事)山下町(2工区)雨水管布設工事ほか
 (委託)明石駅周辺地区雨水管(その6)実施設計委託(見込)
 R2 (工事)山下町(3工区)雨水管布設工事(予定)
 (工事)谷八木第1号雨水幹線布設工事(予定)

③管渠更生事業の実施
 H30 (工事)桜町(5工区)管渠工事ほか
 R元 (工事)桜町(6工区)管渠工事ほか
 (委託)管渠点検(その1)業務委託(見込)
 R2 (工事)谷八木字溝向イほか管渠改築工事(予定)
 (工事)岬町(5工区)管渠改築工事(予定)
 (委託)管渠点検(その2)業務委託(予定)

④各戸への新設取付管布設事業の実施

※H30決算額は、前年度からの繰越額363,260千円を含む。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	4.00	7.00	0.00
30決算	451,650	27,801	479,451	78,771	306,700	93,980	0	正規	4.00	7.00	0.00
01当初予算	591,242	33,650	624,892	56,000	547,497	21,395	0	再任用	0.00	その他	1.00
02当初予算	572,028	33,580	605,608	39,000	493,500	73,108	0	任期付	0.00	合計	5.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	大久保駅前区画整理事業関連污水管布設工事ほか	466,866		工事請負費	大久保駅前区画整理事業関連污水管布設工事ほか	422,700
	補償費	移転補償費	70,000		委託料	管渠点検(その2)業務委託ほか	75,811
	委託料	明石駅周辺地区雨水管(その6)実施設計委託ほか	50,631		補償費	移転補償費	70,000
	負担金	積算システム負担金	792		負担金	積算システム負担金	795
	印刷製本費	CAD図面出力など	700		備用品費	書籍購入など	655
	その他	賃借料など	2,253		その他	賃借料など	2,067
	合計(A)				591,242	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	-19,214	主な理由	工事請負費の減少によるもの
-------------	---------	------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	ポンプ場整備費	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-015	
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課			
		連絡先	(078)934-3425			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度
	目	ポンプ場整備費	根拠法令・要綱等	下水道法、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等		
	事業			実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>
個別計画	明石市公共下水道事業計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 各ポンプ場の施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
突発故障による緊急対応工事の件数	突発故障による緊急対応工事の件数	毎年度	件	0

事業内容

下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。

H30
 (工事)西岡ポンプ場負荷設備工事
 (工事)朝霧ポンプ場負荷設備工事
 (委託)朝霧ポンプ場ほか実施設計委託 ほか

R元
 (工事)江井島ポンプ場自家発電設備工事
 (工事)朝霧ポンプ場自家発電設備工事

R2
 (工事)朝霧浄化センター中央監視制御設備電気工事【朝霧ポンプ場】(予定)

※30決算額は前年度からの繰越額180,360千円を含む。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	196,398	0	196,398	88,042	108,300	56	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	4,060	0	4,060	0	4,000	60	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	90,120	0	90,120	45,000	45,000	120	0	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費	朝霧ポンプ場建築工事	4,000		工事請負費	朝霧浄化センター中央監視制御設備電気工事(朝霧ポンプ場)	90,000
	旅費	立会検査旅費	60		旅費	立会検査旅費	120
	合計(A)				4,060	合計(B)	

予算増減(B)-(A)	86,060	主な理由	工事請負費の増加によるもの
-------------	--------	------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	処理場整備費	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-016		
		予算所管課	都市局下水道室下水道施設課				
		連絡先	(078)934-3425				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	建設改良費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度	
	目	処理場整備費	根拠法令・要綱等	都市計画法、下水道法、環境基本法、水質汚濁防止法、電気事業法等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託		指定管理	

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 各浄化センターの施設機能を、将来に渡り持続可能な都市基盤として整備し、良好な状態に保つ。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
突発故障による緊急対応工事の件数	突発故障による緊急対応工事の件数	毎年度	件	0

事業内容

① 下水道ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した施設の計画的な改築更新を行う。
 H30
 (工事) 船上浄化センター受変電設備工事
 (工事) 船上浄化センター用水設備工事
 (工事) 二見浄化センター負荷設備工事 ほか
 R元
 (工事) 船上浄化センター雨水ポンプ設備工事
 (工事) 船上浄化センター反応タンク設備工事
 (工事) 船上浄化センター反応タンク設備土木工事 ほか
 R2
 (工事) 朝霧浄化センター中央監視制御設備電気工事(予定)
 (工事) 二見浄化センター汚泥濃縮設備工事(予定)
 (工事) 船上浄化センター給水管布設工事(予定) ほか

② 下水道資源の有効利用を進める。
 ③ 浄化センター等の設計、積算、施工管理に要する一般管理事務を行う。

※30決算額は前年度からの繰越額846,288千円を含む。

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	再任用	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
30決算	931,355	38,474	969,829	443,257	438,400	88,172	0	正規	5.00	ｱﾊﾞｲﾄ	1.00		
01当初予算	699,761	53,270	753,031	308,250	414,503	30,278	0	再任用	0.00	その他	0.00		
02当初予算	644,715	42,470	687,185	290,500	349,500	47,185	0	任期付	0.00	合計	6.00		

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	工事請負費		船上浄化センター雨水ポンプ設備工事ほか		680,000	工事請負費	
委託料		朝霧浄化センター実施設計委託	15,000	委託料		大久保浄化センター実施設計委託	20,000
備用品費		事務用消耗品ほか	1,600	備用品費		事務用消耗品ほか	1,762
負担金		積算システム負担金	792	負担金		積算システム負担金	795
旅費		工事立会検査ほか	741	賃借料		コピー機ほか	600
その他		賃借料ほか	1,628	その他		旅費ほか	1,558
	合計(A)		699,761		合計(B)		644,715

予算増減 (B)-(A)	-55,046	主な理由	工事請負費の減少によるもの
-----------------	---------	------	---------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 固定資産購入費		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-017											
		予算所管課		都市局下水道室下水道総務課、下水道施設課												
		連絡先		(078)934-9620、(078)934-3425												
関連予算科目	会計	下水道事業会計		事業所管課												
	款	資本的支出		連絡先												
	項	建設改良費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度									
	目	固定資産購入費		根拠法令・要綱等		明石市下水道条例										
	事業															
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法		直営	○	補助・助成			その他					
個別計画		5-6 下水道の整備				委託			指定管理							
個別計画		明石市公共下水道事業計画														
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	下水道事業用の固定資産を購入する。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値							
※成果指標の設定はしない																
事業内容	工具器具及び備品購入費：耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品の購入 H30 1,721,736円（超音波洗浄機ほか） R1 3,295,000円（ゲートバルブ用電動トルクレンチほか） R2 3,271,000円（水質機器（自動採水器）ほか） 車両運搬具購入費 H30 968,996円（軽自動車1台） R1 2,266,000円（軽自動車2台） R2 1,523,000円（軽自動車1台）															
	SDGs(17の目標)															
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置（人）							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
30決算		2,691	0	2,691	0	0	2,691	0	再任用	0.00	その他	0.00				
01当初予算		5,561	0	5,561	0	0	5,561	0	任期付	0.00	合計	0.00				
02当初予算		4,794	0	4,794	0	0	4,794	0								
令和元年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容		金額							
	工具器具及び備品購入費	ゲートバルブ用電動トルクレンチほか		3,295		工具器具及び備品購入費	水質機器（自動採水器）ほか		3,271							
	車両運搬具購入費	軽自動車2台		2,266		車両運搬具購入費	軽自動車1台		1,523							
合計（A）				5,561	合計（B）				4,794							
予算増減 (B)-(A)		-767		主な理由	車両運搬具購入費の減少によるもの											

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	企業債償還金	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-018		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9620				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	企業債償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 44 年度	
	目	企業債償還金	根拠法令・要綱等	地方公営企業法、地方公営企業法施行令等			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）					
	下水道事業の安定的な経営を維持するために必要な資金を確保するとともに、経営基盤を強化するため、企業債残高の減少を図る。					
	成果指標					
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値	
	※成果指標の設定はしない					
事業内容	企業債償還額：H30決算 3,814,352,012円					
	R元予算 3,813,000,000円					
	R2予算 3,790,414,000円					

SDGs(17の目標)																
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
30決算	3,814,352	0	3,814,352	0	0	3,216,324	598,028	正規	0.00	7/11/1	0.00
01当初予算	3,813,000	0	3,813,000	0	0	3,220,333	592,667	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	3,790,414	0	3,790,414	0	0	3,429,414	361,000	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	企業債償還金	企業債の償還元金	3,813,000		企業債償還金	企業債の償還元金	3,790,414
	合計(A)				3,813,000	合計(B)	

予算増減 (B)-(A)	-22,586	主な理由	企業債の償還に伴う償還元金の減少によるもの
-----------------	---------	------	-----------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	投資	新規/継続	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	企0165-019		
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課				
		連絡先	(078)934-9621				
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課				
	款	資本的支出	連絡先				
	項	投資	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度	
	目	投資	根拠法令・要綱等	明石市水洗便所改造資金等貸付条例			
	事業						
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	明石市公共下水道事業計画			委託		指定管理	

事業の目的 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 公共下水道の供用開始から3年以内に、水洗トイレに改造又は浄化槽を廃止して公共下水道に接続しようとする者のうち、改造等工事の資金を必要とするものに対する貸付を行うことにより、下水道の整備促進を図り、住民の快適な住環境を整備することをめざす。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

事業内容

水洗便所改造資金等貸付金	
H30決算	500,000円
R元見込	500,000円
R2予算	2,700,000円

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
					○					○			○			

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	500	0	500	0	0	500	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	2,400	0	2,400	0	0	2,400	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	2,700	0	2,700	0	0	2,700	0	任期付	0.00	合計	0.00

区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
合計(A)		2,400		合計(B)		2,700

予算増減 (B)-(A)	300	主な理由	新規供用開始による貸付対象件数の増加によるもの
-------------------------	-----	-------------	-------------------------

令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	予備費(資本勘定)	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	企0165-020	
		予算所管課	都市局下水道室下水道総務課			
		連絡先	(078)934-9620			
関連予算科目	会計	下水道事業会計	事業所管課			
	款	資本的支出	連絡先			
	項	予備費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度
	目	予備費	根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行令		
	事業					
施策分野	5 都市基盤整備分野 5-6 下水道の整備		実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
個別計画			委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

事業の目的
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておく。

成果指標

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
※成果指標の設定はしない				

事業内容

予備費: H30決算 0円
 R元予算 5,000,000円
 R2予算 5,000,000円

SDGs(17の目標)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
					○					○			○			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)				
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他		
30決算	0	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	0	任期付	0.00	合計	0.00

令和元年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
	予備費		資本的収支予算の予定外経費		5,000	予備費	
合計(A)			5,000	合計(B)			5,000

予算増減 (B)-(A)	0	主な理由	
-----------------	---	------	--